



竹の古場公園

つつじ祭り

滝川内の竹の古場公園で開催された「つつじ祭り」では、1万本のつつじが来場者をお出迎え。バーベキューや地元の農産物などの販売、明星太鼓の演奏やメリーダンスなどが披露され、多くの来場者でにぎわいました。

温暖な日が続き、例年より開花が早かった今年のつつじ



↑ モーモちゃんはこちらでも人気者



↑ 名物『つつじ餅』はおいしいと大評判



↑ 息がぴったりそろった明星太鼓の演奏を披露

5月5日 滝野地区では住民手作りイベントが大盛況

かわちの 夢の市

川内野の夢耕房たきので行われた『夢の市』では、直径1.6mの元気鍋が登場。野菜たっぷりの黒米だご汁や黒米を使った加工食品の販売、親子ピザ作りのコーナーなどがあり、家族連れなど多くの人を楽しみました。



↑ ピンゴは子どもから大人まで大人気



↑ ねらったヨーヨーは釣れたかな



↑ 夢の市の名物といえばやっぱり『黒米だご汁元気鍋』



人のうごき

平成 27 年 5 月 1 日 現在

- 人口 56,573 人 (+ 2)
- 男 27,128 人 (+ 12)
- 女 29,445 人 (- 10)
- 世帯 22,758 世帯 (+ 47)
- () は前月比

広報 伊万里 2015-6

- 発行日 / 平成 27 年 5 月 1 日
- 発行編集 / 伊万里市情報広報課広報係 (0955)23-4313 (直通)
- 〒 848-8501 佐賀県伊万里市立花町 1355 番地 1
- 伊万里市のホームページ <http://www.city.imari.saga.jp/>
- 印刷 / 山口印刷株式会社

「どうして大人が捨てたごみをぼくたちが拾わなきゃいけないの」という声を聞き、毎年子どもたちを率いて実施していた富士山の清掃活動を、翌年から子どもたちを連れて行くのをやめたという渡辺豊博さん（NPO 法人グラウンドワーク三島の専務理事・事務局長）。数年前、市内で開催されたまちづくり講演会で自身が話された内容です。さて、私の住む地区にはダムがあり、ここには散歩やジョギング、釣りなどを楽しむ人たちが訪れます。美しい景観を守るため、地元住民で定期的にダム周辺の清掃活動を行っています。先日も1時間足らずでたくさんさんのゴミ袋がいっぱいに。毎回ですが、ポイ捨てされたタバコの吸い殻や空き缶、駐車スペースには弁当がらやビール缶、車の部品までもが放置されていて、怒りさえ覚えます。そのたびに、渡辺さんの話を思い出します。「どうして（捨ててもないのに）私たちが拾わなきゃいけないの」。今月は環境月間。一人一人がマナーを守り、環境を意識して生活できたらいいですね。（公）

編集室から